

The service club to the YMCA



THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987

HP QR コード



“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2025年 7月会報 第439号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Edward Ong (シンガポール)

主 題 信念、愛、行動 Faith, Love, Action

標 語 共に、より強く Together Stronger

アジア太平洋地域会長(AAP) 田上 正(熊本むさし)

主 題 信念と愛を持って行動しよう

Act now with faith and Love!

標 語 YMCA,ユースと共に地域社会に貢献しよう

Contribute to local society together with YMCA and Youth!

西日本区理事(RD) 中井信一(奈良)

主 題 世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!

Let's enjoy the YYY life together with our friends
all over the world!!

標 語 あなたに寄り添う。あなたを忘れない。

Stay with you. Never forget you.

六甲部長(DG) 柳 敏晴(神戸西)

主 題 温故知新 Visiting Old, Learning New!

標 語 六甲部にウェルビーイング!

We Rokkou-bu aims for wellbeing!

宝塚クラブ会長 多胡葉子

主 題 地域で見つかる!繋がる!ワイズ活動!

2025年7月例会

日 時: 2025年7月 9(水)18時30分

場 所: 宝塚市西公民館ホール

会 費: 1,500 円

ドライバー: 青柳美知子・石田由美子

開会点鐘 長尾 亘 会長

ワイズソング「いざ立て」 全 員

聖書・祈祷 岡野泰和

ゲスト・ビジター紹介 長尾 亘 会長

役員交代式 進行 長尾会長

入会式 入会者 安行英文 司式(式文) 多胡会長

立会人・祝辞 EMC 主任 久保田雅彦(京都グローバル)

部長公式訪問挨拶 六甲部部長 柳 敏晴(神戸西クラブ)

会 食

総 会 議長 多胡葉子

1)新年度活動方針 2)決算報告 3)予算審議

YMCA報告 YMCA 担当主事 橋本 唯

誕生日のお祝い 会長 多胡葉子

ニコニコファンド

閉会点鐘 会長 多胡葉子

西日本区7月強調テーマ: Kick Off

新年度スタートです。ワイズメンズクラブを、自分の活動を
家族、友人、知人、そして社会全体にアピールしましょう。

2025～2026 役 員	会長:多胡葉子 副会長:福田宏子 書記:若林成幸 会計:小林康男 監査:長尾 亘、風早寿郎 担当主事:橋本 唯 メネット連絡:小林貴美子 直前会長:長尾 亘
事業委員長	Yサ:武田寿子 CS環境:金岡幸宏 EMC:福田宏子 国際・交流:岡野泰和 広報・プリテン:若林成幸
特別事業 委員長	TIFA/NGO:小林康男 ファンド:郡家 学、多胡葉子 市民クリスマス:若林成幸
国際交流主査	石田由美子

7月誕生日	該当者なし
6月例会実績	会員在籍数(A) 17 名 例会出席総数(B) 15 名 (内Zoom 0 名) (内訳) 会員(C) 11 名 メネット・アソシエト 2 名 ゲスト・ビジター 1 名 メイクアップ(内数D) 1 名 会員出席率 C+D/A 64.7% 例会充足率 B/A 88.2%
6月実績 にこにこ ファンド	ニコニコ 3,000 円 (累計 25,500 円) ファンド タカラムネ 4,800 円 (累計 42,650 円) 真菰茶 19,750 円 (累計 26,400 円) その他 0 円 (累計 34,710 円) 合 計 24,550 円 (累計 103,760 円)

今月の聖句

「思い違いをしてはいけません。神は、人から侮られることはありません。人は、自分の蒔いたものは、また刈り取ることになるのです」 新約聖書・ガラテヤ6章7節

随 想

使徒言行録 5 章にはアナニアとサフィラ夫婦が出てきます。バルナバが土地を売った代金を全額ささげたのを真似て、自分の土地を売り、それで得た代金の一部を「全額」と言ってささげたところ、自分で蒔いたものを刈り取ることになってしまいました。

自分の信仰熱心さが他人と比較することに用いられる時、「欺き」が起こります。アナニアもサフィラも熱心な信仰者でした。信仰熱心さから罪が生まれたのです。

信仰者として神を見上げる者が起こすから「欺き」と言います。信仰者同士の交わりの中で起こるから「欺き」と言います。無関係のところでは、「欺き」という概念自体、成立しません。仲間とか、交わりの良さとか、信仰深さというのが前提にあって出てくる言葉が「欺き」です。神を欺き、兄弟姉妹を欺くことは、よき交わりがあってこそ起こりうる事柄です。

ペトロはアナニアに向かって、土地の代金を全部献げなさいと言いませんでした。アナニアが土地の代金の一部だけ献げたから罪に定められたのでもありませんでした。土地の代金の「一部」を「全部」と言ったことが問題でした。

この後、教会全体に非常な恐れが起こりました。神の目は節穴ではないことが分かったからです。教会の主は神様です。そこで起こる「聖なる恐れ」が忘れられる時、教会の中に「ごまかし」が生まれます。

信仰が高められれば高められるほど、スゴロクで「上がり」の 1、2 つ手前に「ふりだしに戻れ」を思い出すべきでしょう。そして、ふりだしに戻るべきなのです。戻れない、戻りたくない頑なさが欺きを生むこともあるのですから。神の前に、人の前に正直でありたいです。

宝塚教会 牧師 浦上結慈

再入会のご挨拶

はじめましての方もいらっしやると思います。この度、宝塚ワイズメンズクラブに再入会をさせて頂くことになりました、安行(やすゆき)英文(えいぶん)と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

思えば、宝塚伊子志に YMCA があり、子供たちが通っていたのが、宝塚ワイズメンズクラブとの関りでした。爾来、皆様の暖かい友情とお支えによって、自然と仲間入りをし、五年後には三田 YMCA の開設に伴い、宝塚クラブから移籍をし、先に開所していた三田 YMCA のランチと共に、三田ワイズメンズクラブとして活動してまいりました、その間も六甲部の活動にも参加させてもらいましたが、近年の会員減と高齢化、それに私の他の団体の責務とが重なり、クラブ解散をとらざるを得なくなって、同時に会員身分も終了となっていました。

以前からお声をかけていただき、ワイズに再入会の決意がようやく固まって、まずは自分ひとりですが、皆様と仲良くさせていただきますこと嬉しく、また感謝でしかありません。

どうぞ、これからもよろしくお願いいたします。

安行英文

6月第2例会・第1例会・準備役員会の要旨

6月例会は西日本区大会との関係上、開催日を振り替えて6月4日(水)18時から西公民館会議室にて第2例会を開催した。出席者は、長尾会長・多胡・石田・青柳・福田・武田・若林弘・小林・郡家・岡野・橋本・若林 計12名。議事要旨は次の通り。

1. 今後の例会・六甲部会合等に関して

・7/9(水) キックオフ例会:役員引継式・入会式・六甲部部長訪問・定期総会

来会予定のワイズ:柳・加茂・大田(神戸西)、小野(西宮)、久保田 EMC 主任、ほか。

・7/19(土)六甲部評議会・ビールパーティ(西日本区大会の打上と納涼例会を兼ねる)

・8/1～3 アジア・太平洋地域大会(熊本)

・8月以降の卓話候補について、多胡次期会長から多彩な顔ぶれが紹介された。

① 真菰栽培・温泉祭り等の地域起こしに熱心な和楽指導者、児玉宝謹氏、通称「師匠」

② 「全国紙芝居大会」開催を推進中の紙芝居サークル代表 桐畑珠里氏。

紙芝居大会でタカラムネを購入・販売の意向

③ NGO 展に出展の画家 小谷孝子氏、ベネズエラの小児癌患者救援活動を推進中。

④ 京都で新しいスタイルのレストランを起業した前原さん(新開さん孫メット)

それぞれスケジュールを聴取して6/25 準備役員会で決めることとした。

2. 西日本区大会のスケジュールと役割分担を確認(略)

3. プリテン編集(略) (若林成幸)

6月18日(水)宝塚市西公民館セミナー室において6時30分より6月第1例会が開催された。

出席者は長尾会長、若林、武田、多胡、小林、金岡、石田、岡野、橋本、福田のメン10名、若林メネット、垂水ビジターの合計12名。

長尾会長にとっては最後の第1例会となった。6月14日(土)、第28回西日本区大会が神戸で開催され、610余名が参加し大成功のうちに幕を閉じた。

その余韻につかりつつ、例会は会長の活動報告に続き各事業委員長がそれぞれの過去一年の活動内容を報告し、クラブにとつての課題を挙げて話し合った。(報告の詳細は7月総会資料に掲載)ここでは話題になった事柄の幾つかを示し、次期の課題として記録に留めておく。①例会の参加率が70%台に留まっておりZoom 活用者も減少していること、②会計面で入出金の小口化・多様化が出納管理に手数がかかることになっている、③地域活動や他団体との交流に限られた人しか参加していない現実があること、④ファンド作りでも同様の傾向がある、など。

いずれも直ちに結論が出る問題ではないので、課題を共有しつつ次期の活動計画に反映されることを願ってひとまず話し合いを終えた。この後々、YMCA 報告・誕生祝いが行われた。 福田宏子

6月25日(水)17時から、宝塚クラブの新年度の運営を協議するために準備役員会が開催された。出席者は、多胡(次期会長)、福田、武田、岡野、金岡、小林、石田、若林の8名。議事要旨(抜粋)。

1. 当面の例会講師…多胡会長の提案に基づいて協議し、次の予定で進めることとした。

8/13…垂水英司氏 神戸市役所で震災後の住宅復興行政に従事。退職後、民間レベルの交流を行う。

9/10…神戸 YMCA 総主事 小澤昌甲氏 就任早々の総主事を招き、YMCA の現状や展望を聞く。

10/8…小谷孝子氏、画家、ベネズエラで絵の勉強、世界の各地でグループ展・個展。帰国後、第2の祖国ベネズエラへの想いを込め小児癌の子どもの支援活動を行う。

11/12…児玉宝謹氏。民謡指導家、民謡の可能性を未来に繋げる和楽器奏者・唄い手。矢部美紗さんらと協力し宝塚温泉祭り・西谷地区で真菰栽培を通じ地域振興に貢献。

その他、桐畑珠里氏(紙芝居創作)、前原祐作氏(、コミュニティキッチン運営)の名前があげられた。

2. 例会以外の行事・日程など(ファンド・交流・CS)

10/4 又は 10/11 ジャガイモ搬入。

12月合同クリスマス例会 他クラブとの合同例会を企画。京都ウエルクラブ・大阪土佐堀クラブが候補先に。

12/13 市民クリスマス、ベガホールにて開催。

3. コミュニケーションツールの運用

現在の PC 用のグーグルメンバーリスト、Line(ワイズ役員会)、Line(ワイズ写真クルー)の3本立て運用を見直し、ワイズ会員・アソシエイトの全員がアクセス可能とする運用に改める。その上で、公式情報は PC メンバーリスト、会話・チャット・写真は Line 利用とし、「写真クルー」は廃止する。運営管理者(長尾)と相談の上、改善を進める。

4. 出納管理の改善(略)

現金出納の小口化・煩雑さに加え立替金・未収入金などの回収が上手く進まないために会計係が苦勞。

円滑な運営とするために第2例会において隔月に会計報告を行ってもらうこととした。 (若林)

第28回西日本区大会 610余名を集め盛大に終わる

理事杯ゴルフコンペ

6月13日(金)朝、梅雨の真っ只中にもかかわらず、晴れ渡る天気にも恵まれ、理事長杯ゴルフコンペが総勢40名参加で、芦屋カンツリークラブにて開催されました。名門芦屋カンツリーでOK無しのパターがカップ廻りで僅かに入らず、厳しいスコアで終了しましたが、京都エイブルクラブの仲間と大変楽しくプレー出来ました。宝塚クラブでは岡野ワイズが15位入賞、次回の大会でも是非友好を深めたいと思っています。 金岡幸宏



代議員会

第28回西日本区大会の中で会長の最後の仕事である代議員会に事前に送られてきた資料に目を通して出席しました。

鶴丹谷理事の1年間の感謝の言葉から始まり、会計報告を中心とし議案の審議が始まりました。事前に発送された資料を良く見て来られたのか質問は無く数字の確認が1件ありました。会議はスムーズに進み、終了時刻5分オーバーして終わりました。

なお、詳しい会計報告は鶴丹谷理事最後の理事通信で報告されます。 長尾 亘

大会前半

午前中の役員会等の後、午後からはポップンリンガーズの演奏から開会セレモニーが開始されました。みんな一生懸命の素晴らしい演奏に引き続きバナーセレモニー、来賓祝辞の後、鶴丹谷理事のダジャレ混じりの挨拶等、開会セレモニーが和やかに行われました。

今年も会期が1日ということで、代議員会報告、各部長報告、主任報告・表彰、奈良傳賞・理事表彰等手際よく行われ、その後の引き継ぎ式も無事時間内に行われました。

役員の皆様の周到な準備と実行力の結果と思われます。役員の皆様お疲れ様でした。 小林康男

前夜祭 BE HAWAII !

KOBE が HAWAII になりました。

6月13日(金)、夕方から海の中のホテル、神戸ポートピアホテル30階、GOCOKU で120名の参加を得てお祭りが始まりました。

ハイライトはアロハ・ロコ・ボーイズの西日本区デビューです。その名の通り、男性フラグループは、この日のために密かに2月から実行委員会会議の前に練習を重ねてきました。メンバーは鶴丹谷剛理事、美崎晋実行委員長、今西宏樹西日本区書記、的場幸生会計、馬場昭宏事務局長の5人。

衣装、レイ等を揃えカネフラ(男性フラ)としてバッチリ決めたパーフェクションマンズは満場の喝采を浴びました。

鶴丹谷理事を支えて来た4人、そして理事は今後の出演機会を期待している様です。 石田 由美子



ロビーコンサート

西日本区大会が一日プログラムになって、大会後の懇親会会場が同じで会場準備のために約600名のワイズがロビーに出なくてはいけない事が分かりました。若林プログラム委員長のアイデアでロビーにいる人をどの様におもてなしをするかのアイデアの一つに考えられたのが「ロビーコンサート」でした。ホテルのロビーで一般のお客様もおられるので音源が使えないことを説明して募集をしました。

それにも関わらず、九州部八代クラブの守田富雄ご夫妻、なかのしまクラブの吉田ワイズの仲間、大阪センテナアルクラブの芝田ワイズ、藤井ワイズ、京都パレスの川上ワイズの4グループの応募がありやはり心配していた通り、ごった返すロビーでザワザワした中でコンサートが行われました。ステージの前にセットした椅子のお客様には喜んでいただきました。 長尾 亘



懇親会

最後のプログラムの懇親会は食卓の準備が出来た会場に全国でも有名な兵庫県立高砂高校の軽やかな Jazz バンドの演奏に迎えられた。あまりに楽しい jazz の音色に誘われて、つい、用意された食事や飲み物に手がつき、食前の祈禱と乾杯が後になってしまったテーブルもあったほど！でも、その後、やにわにいつものワイズの交流の輪が会場一杯に広がっていた。

気が付くと、舞台にはウクライナから神戸に避難されて来たバレエダンサーの Bogdan さんと Victoria さんの華麗なる姿があり、人気の「闘牛士の踊り」や「いのちの歌」など可愛い 5 才のお嬢さんを交えたバレエに目を奪われた。その後も楽しい雰囲気でご部クラブの紹介、アピールタイム、閉会式と続きプログラムは終わった。会食中に集まったウクライナ避難者への支援金は凡そ44万円になり、今回の大会の大きな意義の一つになり喜びが広がった。最後に一年以上かけてこの大会の準備に当たられた委員会の皆様に心からの感謝と拍手を送ります。青柳美知子

ポップンリンガーズとウクライナ・バレエ

西日本区大会でのアトラクションに出演の2つのグループの世話を仰せつかりました。

ポップンリンガーズは大会冒頭のウエルカム演奏を受け持ってくださいました。お得意のアメージンググレイスやレイズミーアップなどの素晴らしいベルの音が参加者 600 人余をむかえ、大喝采！演奏が終わった彼らの表情はいつもの満足感が伝わる笑顔！

懇親会では、ウクライナから避難して神戸に住んでいるダンサーの Bogdan Chabaniuk, Victoria Kostiuchenko 夫妻が本場の素晴らしいバレエを披露して下さいました。最後の曲「いのちの歌」では娘の Kristina ちゃんも登場。家族3人のバレエに会場一同釘付けになりました。バレエが終わった後、司会者からウクライナ支援の献金の呼びかけがあり、約44万円をご家族にお渡しすることができました。

福田ワイズとともに2組のゲストの世話は嬉しい経験になりました。出番を待っている間に小学校3年生(8 才)のお嬢ちゃんの流暢な日本語での質問攻めに合い、かわいいゲストとの交流も楽しみました。多胡葉子

プログラム委員長

第 28 回西日本区大会が多くのワイズを集め、盛大かつ有意義に終えることができたことを実行委員の一人として嬉しく思います。プログラム委員会は、「単日開催」という制約条件の下、「1 年間の活動報告・次年度への引継・会員の親睦」を満たしつつ、鶯丹谷カラー・六甲部らしさの演出するために三つの仕掛けを設けて進めました。

一つ目は「バナーセレモニー」、従来の入場行進を止め、部・会長には約 20 分の長時間を舞台上に立ってもらい1年間のご苦労に対する感謝とワイズの広がり表現することに協力いただきました。「顔だけ写真・バナーだけ写真」は記念に残るだろうと思います。二つ目は、「新たな交流機会の創出」。休憩時間中に「わくわくタイム」を設けロビーコンサートを実施、呼びかけに応じた3チームが個性的な演奏をして下さいました。三つ目は、懇親会のアトラクション。名声高い兵庫県立高砂高等学校の Big Jass Band と神戸に避難しているウクライナ難民のバレエ家族を招き、優雅なひとときをすごしてもらいました。ウクライナ難民支援募金は 444,502 円にのぼり、「さすがワイズ！」と嬉しい結果となりました。また、大会でのクリスチャンティーの表現を工夫し、開会式ではホームクラブの山根ワイズが「平和の祈り」を、食前感謝はクリスチャンティー委員長の福永ワイズが交わりの感謝を捧げました。しかし、良いことばかりではありませんでした。理事のダジャレの連発は開会セレモニーとしては疑問符がつき、懇親会の最終、実行委員長の挨拶・ダンスで時間オーバー、定刻を数分越しての閉会となりました。プログラムの円滑な進行のために黒子役が沢山おられ、それぞれが率先垂範して事にあたっていただきました。結果、大会の成功に結びついたと思い、心より感謝致します。

若林成幸



ウクライナ・バレエ出演者

みなさん、こんにちは。先日の夜は本当にありがとうございました！心から感謝申し上げます。

お優しさ、ご支援、そしてプロフェッショナリズムに深く感動しました。ご一緒にお仕事ができとても嬉しかったですし、これが最後ではないことを願っております。

また、寛大なご寄付までいただき、本当に驚きましたし、大変ありがたく思っております。改めて、心より御礼申し上げます。ボグダン・ヴィクトリア



誇らしいこと、嬉しいこと

梅雨の季節、鬱陶しいですが、私には誇らしく嬉しいことがありました。経済的自立を目指すために始めた仕事で、何度目かの表彰を受けました。神戸のある下着や生活全般にかかわる商材のメーカー、シャルレの代理店として42年（39歳で代理店になりましたから現在 81 歳）、仕入額の累積で10億円を達成したことの表彰でした。最初の頃は月額200万円、あるいは300万円程度の売上ランクでしたから、なかなか上のランクを達成できませんでした。初めて製品に出会った瞬間、これまでに無い最高の素材、裁断、付け心地に感動してすぐに皆さんにお伝えしたくなり、愛用者としてだけでなく仕事として捉えるようになりました。製品は黙っていても着けてもらえば納得していただける、それでは私は何をなすべきかを考えました。私の信用と誠意を先ず届けること！それに徹しました。徐々に「商品は1つだけで申し訳ないけど、あなたの笑顔と元気と考え方に出会いたいから持ってきてもらえる？」というお客様が増えました。利益を先に追求するのではなく、行動や誠意の結果が利益であることを実感しました。お陰様で皆さまに支えられて42年間継続でき感謝しています。

90歳まで頑張る！と公言しましたので、感謝しつつ元気に活動したいと思っています。ありがとうございました。

真藤広子

京都ウエルクラブ20周年記念例会

京都ウエルクラブ設立20周年記念例会実行委員長の中村隆司ワイズのお誘いで石田由美子ワイズと2人が宝塚クラブから参加してきました。

15周年は事情によって出来なかっただけに230名の沢山のワイズが集まり盛大に行われました。京都ウエルクラブのメンバーは13名で少ないのですが、まとまりのあるクラブで中村隆司、典子ワイズはどこの大会に行ってもお会いしました。そして、その度にDBCの話がありました。

京都ウエルクラブと宝塚クラブはすでに鹿児島クラブとDBCであり三つのクラブでトライアングルを結ぶのも一つの考えかも知れません。

長尾 亘



【夏の国際プログラム】

「ワークショップ難民 2025」

このワークショップでは、初めて難民について学ぶ方を対象とした内容で開催しています。

開催日：7/2(水)、7/9(水)、7/23(水)

時 間：18:30～20:00

参加費：無料

会 場：神戸市青少年会館

(ハーバーセンター5F/JR 神戸駅徒歩5分)

「多文化共生のための

国際教育理解・開発教育セミナー」

国際理解教育・開発教育に興味のある教員や学生を主な対象とし、共に生きる地球社会の現状や課題、異文化を理解するために、基調講演や2日間にわたる分科会を通じてワークショップの実践方法を学ぶことができるセミナーです。

日 時：2025年8月4日(月)、5日(火)

参加費：無料

会 場：JICA 関西(神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2)



ポップンの20周年記念コンサート

6月29日〔日〕午後、ポップン・ンガーズ創立20周年・全国コンテスト金賞受賞記念コンサートが宝塚市立中央公民館ホールで開催されました。ポップンファンが多く詰めかけ、ほぼ満席に。ポップン・キッズ誕生の思い出話とその頃演奏の「ドレミの歌・エーデルワイス・見上げてご覧」に始まり、成長の軌跡を辿りながら「星にねがい・ララルー」と続きました。休憩を挟んでポップン・リンガーズに名称変更、昔のカラーベルを卒業して金色のベル、衣装も成人用ドレスに変わったことが紹介され「鉄腕アトム・SING・You raise me up」と難易度も高くなった曲が続きました。そして、自己紹介・ママ達も子どもの成長話を交えてひと言添えて、があり、「人生のメリーゴーランド」、コンクールで演奏した大好きな曲「アメージング・グレイズ」で締めくくられました。各席はほほえましさ漂う中にも涙の景色が見え隠れ、ポップンらしい、優しさ溢れるコンサートとなりました。田路さんの司会、小寺先生のピアノ伴奏も見事でした。

終了後、ポップンのお見送りを受け、クリスマスには「パッヘルベルのカノンに挑戦するよ」と声掛けして会場を後にしました。クラブから金岡さん家族・長尾・多胡・若林が楽しませていただきました。

若林成幸